

平成29年度

わかりやすい



加西市の予算

加 西 市

目 次

平成29年度予算の全体像	1
歳入の状況（一般会計予算）	2
歳出の状況（一般会計予算）	3
平成29年度の主要事業について	
① 福祉と子育て支援に関する予算	4～ 7
② 環境衛生と健康づくりに関する予算	8～10
③ 農林業・産業振興に関する予算	11～13
④ まちづくりに関する予算	14～17
⑤ 教育に関する予算	18～21

平成 29 年度予算の全体像

平成 29 年度加西市の総予算は、**441 億 182 万円** です。

一般会計予算

192 億円

加西市の行政運営の基本的な経費を計上した予算です。税金や国、県からの交付金などが主な収入で、加西市の事業全般に使います。

平成 29 年度は、28 年度と比べて 7 億 7,000 万円減少しています。

	本年度予算額	対前年度比
・一般会計	192 億円	△ 3.9%

特別会計予算

116 億 200 万円

特定の収入を特定の目的に対してのみ使用する予算です。加西市には、以下の4つの特別会計があります。

	本年度予算額	対前年度比
・国民健康保険特別会計	62 億 1,100 万円	＋ 1.5%
・介護保険特別会計	47 億 9,400 万円	＋ 5.1%
・後期高齢者医療特別会計	5 億 8,700 万円	＋ 4.4%
・公園墓地整備事業特別会計	1,000 万円	△ 80.8%

企業会計予算

132 億 9,982 万円

特定の事業について、その事業に関わる利用料金などの収入をもってその事業に充て、民間企業と同様、独自に採算を行っている予算です。加西市には、以下の4つの企業会計があります。

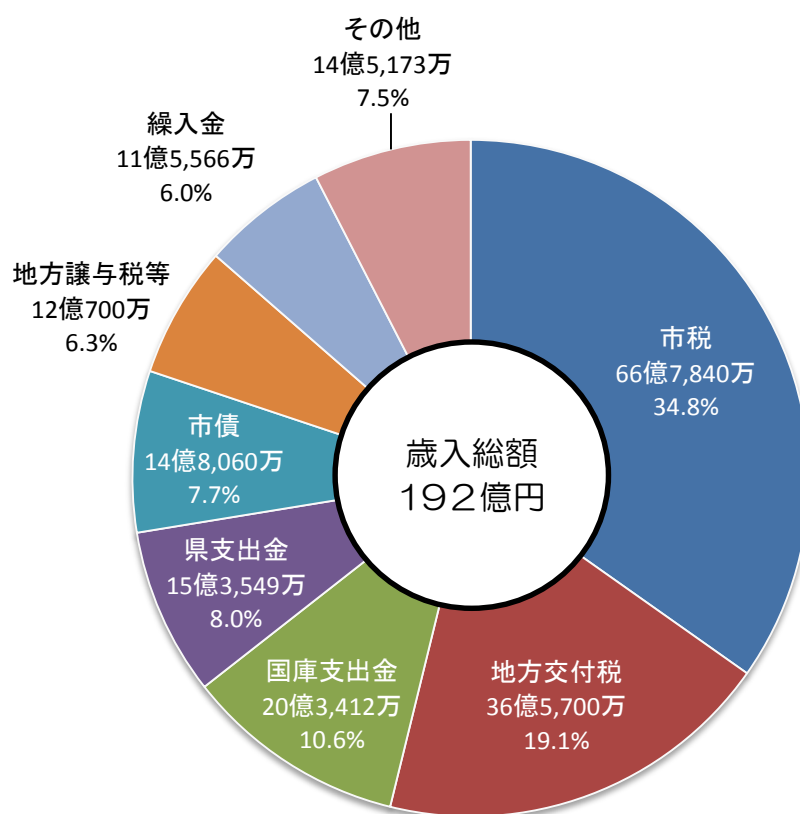
	本年度予算額	対前年度比
・農業共済事業会計	1 億 884 万円	＋ 17.1%
・水道事業会計	17 億 2,277 万円	△ 1.8%
・下水道事業会計	45 億 7,278 万円	△ 3.8%
・病院事業会計	68 億 9,543 万円	△ 9.3%



歳入の状況(一般会計予算)

1年間の収入のことを『歳入』と言います。歳入には、市民のみなさまに納めていただく税金をはじめ、国や県からの収入、銀行等からの借り入れのほか、施設等の使用料や手数料などがあります。平成29年度の歳入の内訳は次のとおりです。

【歳入の内訳】



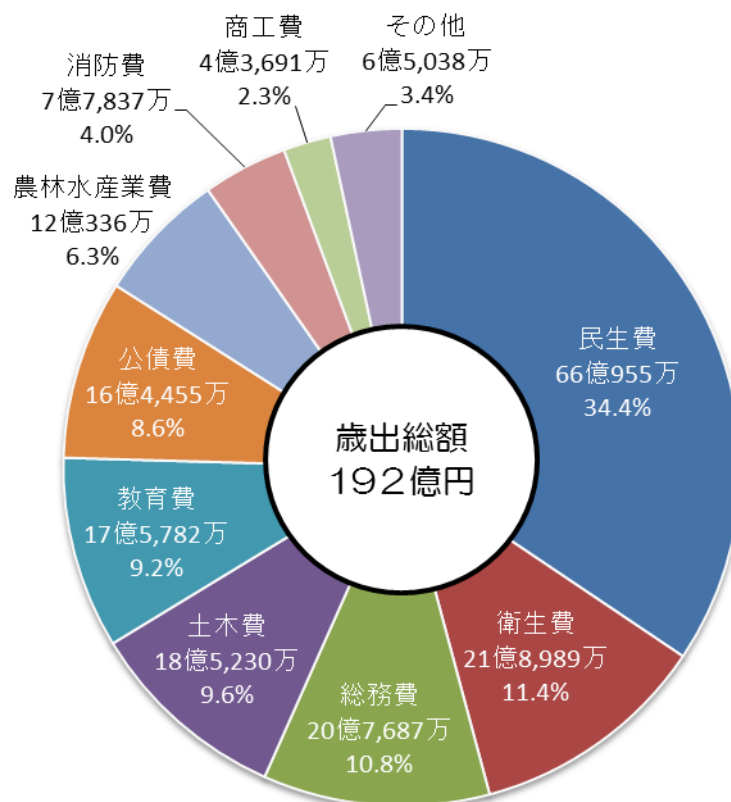
【歳入の区分】

市 税	市民税、固定資産税、都市計画税、軽自動車税、たばこ税
地方交付税	地方の財源を調整するために国から交付されるもので、使い道は限定されません
国庫支出金	特定の事業費用に充てるため、国、県が市に支出する補助金や委託金など
市 債	市の借金
地方譲与税等	国が徴収し、地方に譲与する税で、自動車重量譲与税や地方揮発油譲与税、地方消費税交付金、ゴルフ場利用税交付金など
繰入金	財政調整基金、ふるさと応援基金等からの繰入
その他	施設等の使用料や手数料など

歳出の状況(一般会計予算)

1年間の支出のことを『歳出』と言います。歳出には、福祉、教育、消防など市民の暮らしに関わる経費をはじめ、都市基盤の整備や環境施策に関わる分野に使われる経費などがあります。平成29年度の歳出の内訳は次のとおりです。

【歳出の内訳】



【歳出の区分】

民生費	福祉や子育て支援などにかかる費用
衛生費	ごみ処理や環境対策、健康づくりなどにかかる費用
総務費	市の全体的な管理などにかかる費用
土木費	道路や公園の整備などにかかる費用
教育費	学校や生涯学習などにかかる費用
公債費	市の借金を返済する費用
農林水産業費	農業や林業などにかかる費用
消防費	消防救急にかかる費用
商工費	商工業や観光の振興などにかかる費用
その他	議会費、労働費など

①福祉と子育て支援に関する予算 66億 955万円 総予算に占める割合 [34.4%]



4・5歳児保育料無料化事業

1億7,000万円

(担当 こども未来課)

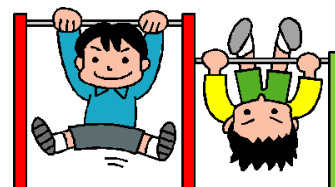
子育て支援の充実と負担軽減を図るため、公私立保育施設の4・5歳児の保育料を28年度に引き続き給食費等の実費相当まで引き下げます。

〈主な経費〉

4・5歳児の保育料無料化に伴う費用 1億7,000万円

〈財 源〉

市の負担額 1億7,000万円



公立保育所の運営

3億1,674万円

(担当 こども未来課)

公立保育所の運営管理を行います。29年度は、加西中学校区に加西こども園を開設するとともに、繰越事業として北条小学校区に(仮称)北条西こども園を整備します。

〈主な経費〉

工事費(加西こども園整備・旧園舎解体)6,665万円

【繰越】工事費((仮称)北条西こども園整備)6億3,000万円

〈財 源〉

国支出金 393万円／県支出金 393万円／

保護者負担金など 9,042万円／

市の負担額 2億1,846万円(うち市の借金 6,250万円)



私立保育所等への補助

6億4,340万円

(担当 こども未来課)

私立保育所の運営や一時預かり、延長保育などを支援します。また、子どもが病気などで保育所、学校に通えないときや、保護者が看護できないときに、子どもを預かる病児・病後児保育事業を実施します。

〈主な経費〉

私立保育所等運営費交付金 5億9,644万円

一時預かり促進事業補助金 442万円

延長保育促進事業補助金 1,096万円

病児・病後児保育事業補助金 1,138万円

〈財 源〉

国支出金 2億1,803万円／県支出金 1億2,579万円／

保護者負担金 3,790万円／市の負担額 2億6,168万円



福祉医療費助成事業

3億2,163万円

(担当 国保医療課)

乳幼児・こども、高齢者、重度障害者や母子家庭・父子家庭の方々が安心して生活できるよう、医療費の自己負担額の一部を助成します。(所得要件あり) 中学校3年生までの医療費(通院・入院とも)については、無料となります。

〈主な経費〉

乳幼児等医療助成費 1億754万円

こども医療費助成費 6,618万円

重度心身障害者医療助成費 7,045万円

高齢重度心身障害者特別医療助成費 5,101万円

老人医療助成費(H29.7～高齢期移行助成費) 1,415万円

母子家庭等医療助成費 869万円



〈財 源〉

国支出金 136万円／県支出金 1億494万円／

広域連合支出金 1,200万円／市の負担額 2億333万円

児童手当・児童扶養手当支給事業

7億8,816万円

(担当 地域福祉課)

児童手当や児童扶養手当を支給し、子育て世代の経済的な負担を軽減します。

〈主な経費〉

児童扶養手当給付費 1億1,964万円

児童手当給付費 6億6,852万円

〈財 源〉

国支出金 5億485万円／県支出金 1億178万円

／市の負担額 1億8,153万円

障がい者福祉事業

12億6,745万円

(担当 地域福祉課)

障がい者福祉の向上と社会参加の促進を図るため、自立支援給付や地域生活支援などの福祉サービスを適切に利用できるよう支援します。

〈主な経費〉

介護訓練等給付費(訪問系、日中活動系サービスなど) 8億6,632万円

善防園管理運営委託料 9,833万円 自立支援医療等給付費(透析など) 2,714万円

相談支援事業委託料 2,680万円 福祉タクシー賃借料 1,322万円

〈財 源〉

国支出金 5億1,801万円／県支出金 2億5,561万円／

社会福祉施設給付費収入など 1億6万円／市の負担額 3億9,377万円

生活保護対策事業

4億1,066万円

(担当 地域福祉課)

生活に困窮する方に対して必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長します。

〈主な経費〉

生活保護費支給費 3億8,255万円

生活困窮者自立支援事業 1,746万円

〈財 源〉

国支出金 3億201万円／県支出金 600万円／市の負担額 1億265万円

高齢者福祉事業(介護保険サービス除く)

9,620万円

(担当 長寿介護課)

高齢者福祉の推進を図るため生きがい支援、生活支援や住環境支援などを実施します。

〈主な経費〉

高齢者入所支援費 3,832万円

老人クラブ活動等助成金 1,545万円

シルバー人材センター運営補助金 976万円

住宅助成費 1,431万円

地域介護・拠点整備事業 559万円



〈財 源〉

国支出金 188万円／県支出金 2,006万円／

施設入所措置費負担金など 435万円／市の負担額 6,991万円

つどいの広場事業等

4,460万円

(担当 こども未来課)

ねひめキッズ、ほくぶキッズ、ぜんぼうキッズの子育てひろば事業、健康福祉会館ひまわりルームにおける児童療育事業を実施します。

〈主な経費〉

子育てひろば事業費 2,407万円

児童療育事業費 2,053万円

〈財 源〉

国支出金 797万円／県支出金 797万円／

市の負担額 2,866万円



子育て支援事業

610万円

(担当 地域福祉課)

子育て世帯を支援するため、ファミリーサポート事業やこんにちは赤ちゃん事業、ショートステイ事業、家事援助サービスなどを実施します。

〈主な経費〉

ファミリーサポート事業費 376 万円

こんにちは赤ちゃん事業費 194 万円

〈財 源〉

国支出金 119 万円／県支出金 121 万円／

利用者負担額 11 万円／市の負担額 359 万円



特別会計への繰出(国保・介護・後期高齢特会)

14億2,629万円

(担当 国保医療課・長寿介護課)

特別会計は市民の皆様が納付される保険料や国・県支出金などの収入のほか、法律に基づく一般会計からの繰出により運営されています。また不足が生じた場合にも一般会計から繰出をしています。

〈主な経費〉

国民健康保険特別会計への繰出金 5 億 1,473 万円

介護保険特別会計への繰出金 7 億 4,000 万円

後期高齢者医療特別会計への繰出金 1 億 7,156 万円

〈財 源〉

国支出金 5,159 万円／県支出金 2 億 7,013 万円／市の負担額 11 億 457 万円

②環境衛生と健康づくりに関する予算 21億8,989万円 [11.4%]



し尿収集・処理事業

1億5,323万円

(担当 衛生センター)

市内全域で民間委託によりし尿を収集し、衛生センターで処理することで、良好な生活環境を維持します。28年度から、し尿などの公共下水道への放流を開始し、施設運転管理業務の包括委託を行っています。

〈主な経費〉

し尿処理施設包括運転管理業務委託料 8,800万円

し尿収集委託料 6,000万円

〈財 源〉

利用者負担額 8,940万円／市の負担額 6,383万円



塵芥処理事業費

4億 571万円

(担当 環境課)

平成26年度から、加西市は小野加東加西環境施設事務組合に加入し、家庭から出る燃えるごみを小野クリーンセンターへ持ち込んで焼却処理しています。また、埋立最終処分場の老朽化に伴い、28年度から29年度にわたり水処理施設の基幹改修工事を行います。

〈主な経費〉

小野加東加西環境施設事務組合負担金 1億4,616万円

廃棄物処理委託料 1億500万円

最終処分場浸出水処理施設基幹改修工事 1億1,292万円

〈財 源〉

利用者負担額 2,186万円／

市の負担額 3億8,385万円(うち市の借金 9,220万円)



火葬場管理費

2,835万円

(担当 環境課)

加西市斎場で火葬業務を実施し、施設設備の維持管理を行います。

〈主な経費〉

火葬業務委託料 1,322万円

燃料・光熱水費・修繕料 858万円

〈財 源〉

利用者負担額 1,184万円／市の負担額 1,651万円



環境保全対策事業・生物多様性地域戦略推進事業

2,098万円

(担当 環境課)

大気水質検査などの公害対策や地球温暖化防止対策、生物多様性地域戦略推進を行います。住宅用太陽光発電システム、電気自動車・PHEVの導入費の補助を継続すると共に、29年度は新たに家庭用蓄電池の導入費の補助制度を開始します。また、あびき湿原のバイオトイレ新設を支援します。

〈主な経費〉

創エネ・蓄エネ設備導入補助事業 200万円

電気自動車導入補助金 100万円

野生生物保護地区整備補助金 600万円



〈財 源〉

県支出金 318万円／NCS権利金 64万円／

ふるさと応援基金 500万円／市の負担額 1,216万円

予防事業

1億1,400万円

(担当 健康課)

感染症を予防するため、定期予防接種の個別接種(二種混合、四種混合、不活化ポリオ、日本脳炎、麻疹・風疹、BCG、ヒブワクチン、小児肺炎球菌、高齢者のインフルエンザ、高齢者肺炎球菌など)や任意で実施する高齢者肺炎球菌予防接種費の助成を実施します。

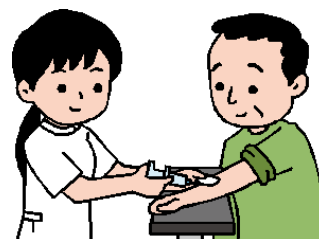
〈主な経費〉

個別接種委託料 1億1,000万円

予防接種助成費 78万円

〈財 源〉

県支出金 140万円／市の負担額 1億1,260万円



救急医療対策事業

560万円

(担当 健康課)

医師会や歯科医師会、県内市町と連携し、休日や年末年始の救急医療・救急歯科診療体制を整えます。また献血の推進を図ります。

〈主な経費〉

休日・年末年始診療協力委託料(医師会) 470万円

年末年始診療協力委託料(歯科医師会) 18万円

〈財 源〉

市の負担額 560万円



母子保健事業

3,331万円

(担当 健康課)

妊娠期から乳幼児期までの母子を対象に健診・訪問・相談サービスなどを実施し、特定不妊治療に要する費用の一部を助成します。また29年度より乳房ケア事業を開始します。

〈主な経費〉

妊婦健康診査委託料・助成費 2,375万円

特定不妊治療費助成費 300万円

乳房ケア委託料・助成費 21万円



〈財 源〉

国支出金 60万円／ふるさと応援基金 300万円／市の負担額 2,971万円

健康推進対策事業

8,036万円

(担当 健康課)

町ぐるみ健診の実施や生活習慣病、歯周病などの予防事業のほか、「加西市歩くまちづくり条例」の施行に伴い、ウォーキングに関する講座の開催や、ウォーキングなどの運動を継続して実施した場合にポイントを付与し、地域の商品券などと交換する運動ポイント事業を実施します。

〈主な経費〉

がん検診委託料 2,360万円

医療機関診査業務委託料 2,000万円

基本診査委託料 343万円

運動ポイント事業費 1,586万円



〈財 源〉

国支出金 404万円／県支出金 319万円／参加者負担額等 1,240万円／

ふるさと応援基金 1,190万円／市の負担額 4,883万円

企業会計への繰出(病院・上水道・下水道事業)

10億2,630万円

(担当 病院・上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って、一般会計から繰出しています。

〈主な経費〉

病院事業会計への繰出金 9億円 上水道事業会計への繰出金 5,324万円

下水道事業会計(コミュニティプラント)への繰出金 7,306万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 5,000万円／市の負担額 9億7,630万円(うち市の借金 3,510万円)

③農林業・産業振興に関する予算 18億 547万円 総予算に占める割合 [9.5%]



産業振興促進事業

1億 970万円

(担当 産業振興課・農政課)

市内に立地する企業に固定資産税や水道料金相当額の一部を助成することで、企業誘致や中小企業の振興を促進します。

〈主な経費〉

産業奨励促進奨励金 8,970 万円

大規模農業施設支援事業補助金 2,000 万円

〈財 源〉

市の負担額 1 億 970 万円

産業活性化支援(住宅リフォーム助成)事業

500万円

(担当 産業振興課)

商工会議所と連携し、市内の事業者で住宅リフォームを実施した市民に、市内で利用できる商品券を交付し、商工業の活性化を図ります。

〈主な経費〉

産業活性化支援事業補助金 500 万円

〈財 源〉

市の負担額 500 万円

若者の定住促進事業(持家補助・家賃補助)

5,375万円

(担当 産業振興課)

若者の定住促進を図るため、市内で住居を新築または購入する若者世帯に対し補助金を交付します。また、市内の民間賃貸住宅に居住する若者世帯に対して家賃の一部を補助します。

〈主な経費〉

若者世帯定住促進(持家推進)補助金 2,875 万円

新婚世帯向け家賃補助金 2,500 万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 5,370 万円／

市の負担額 5 万円

ふるさとハローワーク運営事業

918万円

(担当 産業振興課)

住民の就職促進や利便性の向上を図るため、就労支援員が若者や子育て家庭などの就労相談を受け付けます。また、定期的に就職支援セミナーを開催します。

〈主な経費〉

アルバイト賃金・共済費 567 万円

セミナー講師謝礼 60 万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 880 万円／

市の負担額 38 万円



鳥獣被害防止対策事業

3,853万円

(担当 農政課)

シカやイノシシなどの有害鳥獣による農産物等への被害の軽減を図るため、鳥獣被害防止対策事業を実施します。

〈主な経費〉

獣害防護柵補助金 2,500 万円

有害鳥獣駆除委託料 1,000 万円

シカ緊急捕獲拡大事業負担金 353 万円

〈財 源〉

県支出金 1,296 万円／ふるさと応援基金 1,000 万円／

市の負担額 1,557 万円



多面的機能支払交付金事業

2億9,814万円

(担当 農政課)

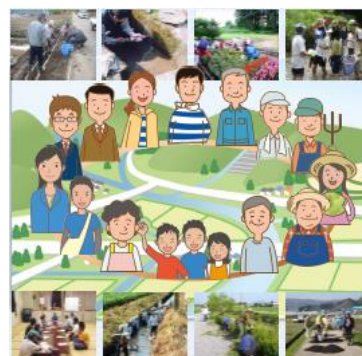
地域による農地・農業用水などの保安全管理と、農村環境の保向上や、老朽化が進む水路や農道などの施設の長寿命化に対して支援を行います。

〈主な経費〉

多面的機能支払交付金 2 億 9,126 万円

〈財 源〉

県支出金 2 億 2,274 万円／市の負担額 7,540 万円



ほ場整備事業(団体営事業)

6,200万円

(担当 農政課)

農地集積による農業の効率化を図るため、農業水利施設保全合理化事業等を活用し、ほ場整備基本計画と農用地等集団化調査を行います。

〈主な経費〉

調査設計業務委託料(ほ場整備基本計画など)6,200 万円

〈財 源〉

県支出金 6,200 万円



(整備前)

(整備後)

地籍調査事業

5,209万円

(担当 用地課)

地籍の明確化を図るため、一筆ごとの土地の所有者、地番、地目を調査し、境界の位置と面積を測量する地籍調査を実施します。

〈主な経費〉

土地調査委託料 4,299 万円

〈財 源〉

県支出金 3,900 万円

市の負担金 1,309 万円



担い手育成施設整備支援事業

1,300万円

(担当 農政課)

認定農業者、集落営農組織が導入する機械や施設に対して補助を行います。経営拡大による設備更新を推進するため、支援を強化します。

〈主な経費〉

担い手育成施設整備支援事業補助金 1,300 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,300 万円



農村地域防災減災事業

3,600万円

(担当 農政課)

地震・集中豪雨等による災害を防止し農村地域の防災力の向上を図るため、ため池整備事業にかかる実施計画を策定します。

〈主な経費〉

実施計画策定業務 3,600 万円

〈財 源〉

県支出金 3,600 万円

企業会計への繰出(農業共済・下水道事業)

3億 275万円

(担当 管理共済課・上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って、一般会計から繰出しています。

〈主な経費〉

農業共済事業会計への繰出金 2,688 万円

下水道事業会計(農業集落排水)への繰出金 2億 7,587 万円

〈財 源〉

市の負担額 3億 275 万円

④まちづくりに関する予算 47億 754万円 [24.4%]

総予算に占める割合



道路等整備事業

3億9,689万円

(担当 土木課・都市計画課)

幹線道路の整備、道路・橋梁の修繕、通学路安全対策を行います。29年度は西谷坂元線・(仮)鶉野飛行場線・豊倉日吉線の整備工事などを実施します。

〈主な経費〉

西谷坂元線整備費 3,071 万円 (仮)鶉野飛行場線整備費 3,304 万円

豊倉日吉線整備費 2,700 万円 道路維持修繕 1 億 2,000 万円

中野区画道路整備費 2,640 万円 橋梁点検・修繕 5,738 万円

〈財 源〉

国支出金 1 億 1,221 万円／ふるさと応援基金 2,024 万円／

市の負担額 2 億 6,444 万円(うち市の借金 1 億 3,110 万円)

西高室地区の土地区画整理事業

1億2,759万円

(担当 都市計画課)

西高室地区の区画整理により道路・水路等を整備し、住宅地の造成を行うため加西市西高室土地区画整理組合へ助成します。

〈主な経費〉

加西市西高室土地区画整理組合への助成金 9,225 万円

公園・遊具・トイレ整備工事 3,500 万円

〈財 源〉

国支出金 3,160 万円／市の負担額 9,599 万円(うち市の借金 6,880 万円)



歴史遺産活用事業

2億7,322万円

(担当 都市計画課)

鶉野飛行場跡地や防空壕など歴史遺産を生かした施設整備を行い、平和学習の場として活用するとともに、観光客と地域住民がともに憩い交流する観光まちづくりを推進します。

〈主な経費〉

都市再生整備事業(地域防災施設・遊歩道等) 2 億 2,672 万円

交流のまちづくり促進事業(紫電改レプリカ等) 1,850 万円

鶉野ミュージアム等整備連携事業 2,800 万円

〈財 源〉

国支出金 1 億 1,369 万円／ふるさと応援基金 3,686 万円／

市の負担額 1 億 2,267 万円(うち市の借金 1 億 2,200 万円)



消防事業（常備消防・非常備消防・防災基盤整備）

7億7,837万円

（担当 危機管理課）

平成 23 年度から北はりま消防組合（加西市・西脇市・加東市・多可町）において、消防事務などの共同処理を行っています。また、地域で活動する消防団の運営補助とその基盤整備として小型動力ポンプ積載車などを購入します。

〈主な経費〉

北はりま消防組合負担金 6 億 6,611 万円

消防団運営費 9,267 万円

小型動力ポンプ積載車等購入費 1,959 万円

〈財 源〉

県支出金 17 万円／諸収入 4,890 万円／

市の負担額 7 億 2,930 万円（うち市の借金 970 万円）



災害・防犯対策事業

4,048万円

（担当 危機管理課）

災害全般に対する計画的な災害行政を推進します。また、犯罪の発生を未然に防ぎ、安全で安心なまちづくりを目指します。

〈主な経費〉

自主防災組織補助金（訓練・資機材補助） 200 万円

LED防犯灯借上料 599 万円

防犯カメラ設置事業費（備品購入・団体補助） 570 万円

〈財 源〉

助成金 10 万円／ふるさと応援基金 570 万円／

市の負担額 3,468 万円



市制50周年記念事業

1,150万円

（担当 秘書課・人口増政策課）

市制 50 周年を記念して、記念式典、兵庫芸術文化センター管弦楽団の演奏会、NHK のど自慢等の記念事業を実施します。

〈主な経費〉

市制 50 周年事業委託料（記念式典、管弦楽団演奏事業等） 1,000 万円

TV 番組誘致対応業務委託料（NHK のど自慢） 150 万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 1,150 万円

公共交通政策事業

8,776万円

(担当 人口増政策課)

コミュニティバスの運行や北条鉄道、路線バスの運営支援を通じて、市民の生活の足である地域の公共交通を支えます。29年度は、まちづくりや観光振興等の地域戦略を踏まえた総合的な公共交通ネットワークの形成を推進します。

〈主な経費〉

コミュニティバス負担金(KASAIねっぴ〜号) 3,087万円

バス対策補助金(路線バス) 2,558万円

バス運營業務委託料(はっぴーバス) 1,499万円

公共交通網形成計画策定 500万円

〈財 源〉

県支出金 1,316万円／諸収入 660万円／

ふるさと応援基金 500万円／市の負担額 6,300万円



交流のまちづくり促進事業

2,082万円

(担当 人口増政策課)

古くから栄えた北条の魅力を再発見することにより、まちの賑わいやまちなか居住を目指し、空き家・空き店舗を活用した交流拠点等施設の整備により、まちづくりの担い手やネットワークの育成を図る。

〈主な経費〉

先導拠点機能整備事業委託料 1,782万円

公共交通による交流のまちづくり推進委託料 300万円

〈財 源〉

国支出金 1,041万円／ふるさと応援基金 1,040万円／

市の負担額 1万円



ふるさと創造事業

1,320万円

(担当 ふるさと創造課)

小学校区を単位として、地域住民が主体的に地域の課題に対応する『ふるさと創造会議』の設置運営に対し支援を行います。

〈主な経費〉

ふるさと創造会議交付金 1,320万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 1,320万円



地域おこし協力隊事業

1,271万円

(担当 ふるさと創造課)

加西市に住民票を移し、市内の地域資源を活かした活動を行う都市部の若者を、地域おこし協力隊として任命し、定住を目指した地域活性化活動を支援しています。

〈主な経費〉

地域おこし協力隊活動事業費 1,271 万円

〈財 源〉

市の負担額 1,271 万円



北条高校活性化事務補助

700万円

(担当 人口増政策課)

北条高校活性化協議会を通じて、放課後に塾や予備校講師が行う「アフタースクールゼミ事業」などの支援を行い、同校の進学率のアップを図ります。

〈主な経費〉

北条高校活性化事務補助金 700 万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 700 万円



宅地供給・賃貸共同住宅等建設促進事業

1,900万円

(担当 人口増政策課)

住宅建築をする方に市街化区域内の土地を売った土地所有者に、譲渡所得にかかる市民税相当額を補助します。また、市内で新たに賃貸アパートを建設した方に固定資産税相当額を5年間(単身者向けアパートは10年間)補助します。

〈主な経費〉

宅地供給事業補助金 400 万円

賃貸共同住宅等建設補助金 1,500 万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 1,900 万円

企業会計への繰出(下水道事業)

6億 794万円

(担当 上下水道管理課)

企業会計は、事業による収入をもって運営されていますが、経費の負担区分に従って一般会計から繰出しています。

〈主な経費〉

下水道事業会計(公共下水)への繰出金 6億 794 万円

〈財 源〉

市の負担額 6億 794 万円

⑤教育に関する予算 17億5,782万円 [9.2%]

総予算に占める割合



小学校の管理運営

1億5,474万円

(担当 教育総務課)

11 小学校の管理運営を行います。29年度は富合小学校の北校舎トイレ整備工事と、学校施設の安全管理と防犯対策として防犯カメラシステムを未設置の小学校に設置します。

〈主な経費〉

富合小学校北校舎トイレ整備事業(設計・工事) 1,100万円

防犯カメラシステム設置 900万円

遊具修繕・更新工事 600万円



〈財 源〉

ふるさと応援基金 2,480万円／

市の負担額 1億2,994万円(うち市の借金 820万円)

中学校の管理運営

7,633万円

(担当 教育総務課)

4 中学校の管理運営を行います。29年度は、市内中学校プールのろ過装置更新工事や塗装改修工事を施工します。また繰越事業として、加西中のプール改築工事を行います。

〈主な経費〉

プールろ過装置更新・塗装改修工事費 1,000万円

【繰越】加西中プール改築事業(設計・監理・工事) 1億4,270万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 1,600万円／市の負担額 6,033万円

特別支援学校の管理運営

9,629万円

(担当 教育総務課)

特別支援学校の管理運営を行います。29年度は、老朽化した温水プール改修工事を施工します。

〈主な経費〉

屋内温水プール設備改修事業(設計・監理・工事) 7,100万円

〈財 源〉

ふるさと応援基金 1,780万円／市の負担額 7,849万円(うち市の借金 5,320万円)

給食共同施設と単独校給食施設の管理運営

1億 651万円

(担当 教育総務課)

給食共同施設(南部学校給食センター・北部学校給食センター)と各学校園で給食調理を実施する単独校給食施設(北条小・北条東小・泉小学校単独調理場)の管理運営を行います。29年度は、老朽化した南部学校給食センター建設工事の実施設計を行います。

〈主な経費〉

給食搬送業務委託料 1,900 万円 米飯加工委託料 1,893 万円
南部給食センター建設工事設計委託料 1,530 万円



〈財 源〉

利用者負担額 946 万円／市の負担額 9,705 万円(うち市の借金 1,140 万円)

学力向上プロジェクト事業

862万円

(担当 学校教育課)

学力向上プロジェクト事業として、市内の各小中特別支援学校の図書を充実させ、児童生徒の読書活動を推進します。また、新たに学校図書室に新聞を整備し、学力向上を図ります。

〈主な経費〉

小・中・特別支援学校図書購入 800 万円
小・中・特別支援学校図書館用新聞購読 62 万円



〈財 源〉

ふるさと応援基金 860 万円／市の負担額 2 万円

公民館の管理運営

5,806万円

(担当 生涯学習課)

公民館を管理運営し、小中学生から高齢者まであらゆる世代が参加しやすい講座などのイベントを開催します。29年度からトイレの洋式化を計画的に行い、環境改善に取り組みます。

〈主な経費〉

善防公民館1階トイレ洋式化改修事業(設計・工事) 545 万円
北部公民館エアコン改修工事 100 万円



〈財 源〉

利用者負担額 249 万円／ふるさと応援基金 540 万円／市の負担額 5,017 万円

史跡玉丘古墳群整備事業

580万円

(担当 生涯学習課)

「史跡玉丘古墳群整備基本計画」に基づき、同古墳群を修復し、市民が親しみやすいように順次整備します。29年度は、笹塚古墳の整備に着手します。

〈主な経費〉

笹塚古墳整備実施設計・監理委託料 504万円

笹塚古墳第一期工事 56万円

〈財 源〉

国支出金 280万円／県支出金 140万円／市の負担額 160万円



体育施設の管理運営

4,676万円

(担当 文化・観光・スポーツ課)

加西球場や勤労者体育センター、多目的グラウンドなどの公立体育施設は、指定管理者制度を活用し管理運営を行っています。市民の体力・技術向上の「場」を提供します。

〈主な経費〉

体育施設管理運営委託料 2,860万円

加西球場等修繕料 700万円

〈財 源〉

ネーミングライツ料 72万円／ふるさと応援基金 590万円／
市の負担額 4,014万円



スクールサポーター事業

3,040万円

(担当 学校教育課)

各学校や個々の児童生徒の状況に応じて、スクールアシスタント、スクールケアワーカー、ヤングアドバイザー等の支援員を学校に配置し、個に応じた子どもたちの学びを支援します。

〈主な経費〉

スクールアシスタント事業 1,775万円

ヤングアドバイザー事業 503万円

スクールケアワーカー事業 290万円

部活動外部指導者事業 139万円

〈財 源〉

国支出金 10万円／市の負担額 3,030万円



就学援助奨励費補助金事業

3, 326万円

(担当 学校教育課)

生活保護受給家庭やそれに準ずる家庭の小中学校の児童生徒および特別支援学級に在籍する児童生徒の保護者に対し、給食費や学用品費などを補助します。

〈主な経費〉

小学校就学援助奨励費補助(要保護・準要保護児童、特別支援教育) 1,841 万円

中学校就学援助奨励費補助(要保護・準要保護児童、特別支援教育) 1,485 万円

〈財 源〉

国支出金 51 万円／市の負担額 3,275 万円

図書館の管理運営

1億1, 697万円

(担当 図書館)

加西市立図書館の管理運営を行います。一般図書や児童書、CD、DVD など資料の充実に加えて、新たに不登校児童・生徒の居場所づくりのため、読書室に一人用キャレル(机)を設置し、学習機会の場を提供します。

〈主な経費〉

図書資料等購入 1,400 万円

幼児・学校図書用一括購入 200 万円

キャレルデスク・椅子購入 100 万円



〈財 源〉

ふるさと応援基金 1,700 万円／ 市の負担額 9,997 万円

総合教育センター事業

4, 569万円

(担当 総合教育センター)

総合教育センターでは、加西市の教育における中核施設として、児童生徒の教育支援や健全育成、教職員の研究研修を行っています。29 年度は、学校が抱える諸問題の解決を支援するため、様々な専門性を有する相談員等がチームを組んで、学校への多面的なサポート等を行います。

〈主な経費〉

学校サポートチーム設置事業 182 万円

研修講座事業 100 万円

〈財 源〉

県支出金 323 万円／ふるさと応援基金 570 万円／

諸収入 19 万円／市の負担額 3,657 万円



■平成 29 年度 わかりやすい加西市の予算

■発行 平成 29 年 3 月

■編集 加西市総務部財政課